

発泡スチロール球で分子模型を作ろう

2015. 8. 25 小樽分子模型の会 斎藤一郎

ichirokasetu@yahoo.co.jp <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

8月10日～11日に刈谷市産業振興センターで「仮説実験授業フェスティバル たのしい授業への招待」が行われました。ものづくりで分子模型作りを担当しましたので、そのようすをお知らせします。



●仮説実験授業フェスティバル1日目

今年は部活が女バスのサブから男バスを1人でもつことに変わり、また家庭のこともあり、行けないとあきらめていましたが、なんとか行くことができ、ものづくりで分子模型作りを担当しました。

1日目は初めて分子模型を作るという人がほとんどで、二酸化炭素とエチルアルコールを作ってもらいました。諸事情によりそうなったのですが、初めて分子模型を作る人には、酸素と窒素と水も作らせてあげたかったです。

もっと作りたいと言ってくれた人にはブドウ糖にも挑戦してもらいました。1日目は朝と昼と帰りに作ってもらい、40人くらいが来てくれたと思います。





刈谷での分子模型作り - 2



●仮説実験授業フェスティバル2日目

2日目は朝から常連さんが来てくれました。9時半前には8席全部が埋まり、初めての人にあまり作ってもらえませんでした。今回は二酸化炭素とエチルアルコールを作ってもらい、さらに作りたい人にはブドウ糖を作ってもらいましたが、ブドウ糖を作るには30分～45分もかかり、そのために席がずっと埋まってしまったのです。

来年は初めての人には酸素、窒素、水、二酸化炭素で、もっと作りたい人はエチルアルコールだけにした方がいいなと思いました。

それと、わざわざボクが刈谷市まで行かなくなくなって、地元の元気な若い人が人が代わってくれればもっと良いと思っています。仮説実験授業にのめり込むきっかけにつかってくれればいいなと思っています。来年、誰か元気な人はいないかな？

